

(1) 調査目的

幕別町民を対象としたアンケート調査を実施し、買物・通院時の交通行動実態や、バスの利用状況、コミュニティバスに対するニーズ等を把握し、コミュニティバスの本格運行に向けた基礎資料を得ることを目的とする。

(2) 調査対象

幕別町に居住している住民が対象。調査対象者は無作為抽出により選定（統計的考え方に基づき、2,400世帯を抽出）。調査票は各世帯に3部配布（7,200部配布）。

(3) 調査実施日

配布日：平成24年9月7日（金） 回収期日：平成24年9月24日（月）

(4) 調査実施方法

アンケート調査票を郵送で配布し、返信用封筒により郵送回収。

(5) 調査内容

調査項目	調査内容
1. 個人属性	性別、年齢、職業、住所、自動車免許の有無、等を把握。
2. 外出状況	目的別（買物、通院）の外出頻度や利用交通手段等を把握。
3. 小中学生の通学手段 （保護者への設問）	通学時の主な交通手段を把握
4. バスの利用状況	普段使うバス、利用頻度、バスを普段使わない理由、今後の利用意向、バスの必要性等を把握
5. コミュニティバスについて	今後のバスの必要性やコミバスの利用意向・支払い意志額等を把握。

幕別町のバス交通等に関するアンケート調査

(6) 調査結果

- ・ アンケート調査票の回収総数は1,653票（回収率23%）となっている。
- ・ 性別では、**男女の割合が約半数ずつ**となっており、年齢では**60歳代以上で半数**を超えている。
- ・ 居住地は**札内地区が62%**と最も多い。

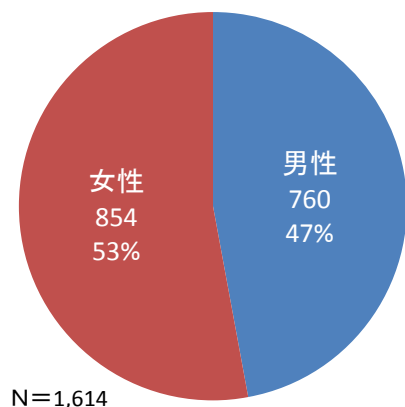
▼配布数及び回収率

	配布 世帯数	回収 世帯数	世帯 回収率	配布総数	回収総数	回収率
幕別地区	406	168	41%	1,218	322	26%
札内地区	1560	549	35%	4,680	1,005	21%
忠類地区	151	35	23%	453	61	13%
その他農村部	283	109	39%	849	222	26%
住所不明	-	23	-	-	43	-
合 計	2,400	884	37%	7,200	1,653	23%

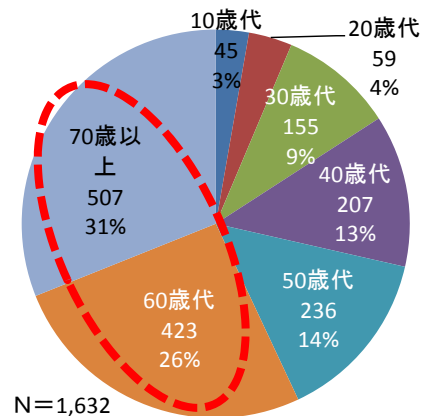
※調査票は各世帯に3部ずつ配布しているため、回収率については、概数となっている。

【1. 個人属性】

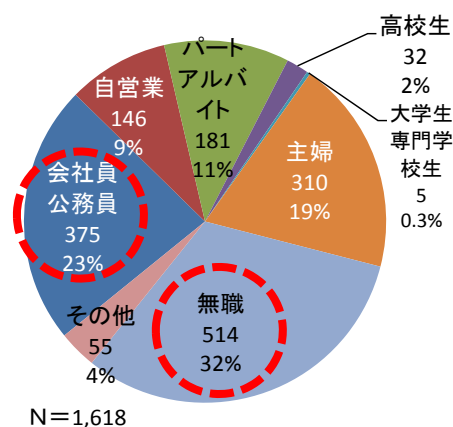
【性 別】



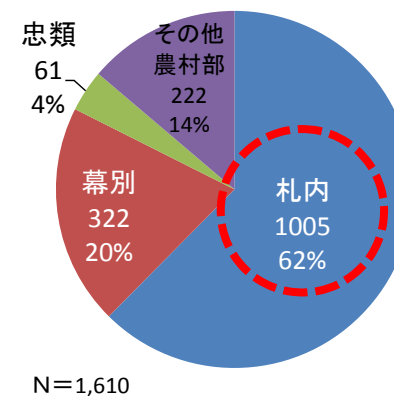
【年 齢】



【職 業】



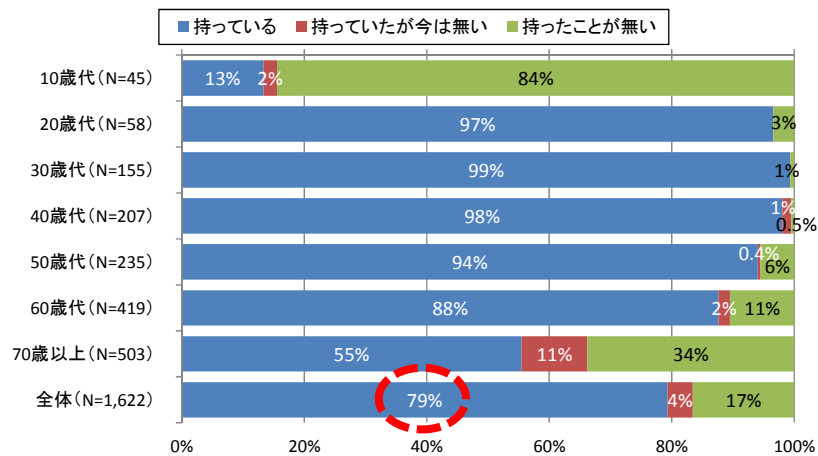
【居住地】



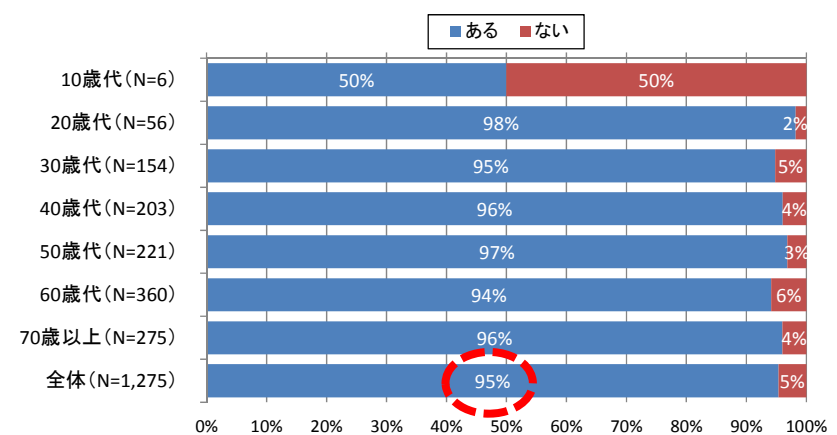
幕別町のバス交通等に関するアンケート調査

- ・ **運転免許は79%の人が保有**しており、**自動車は95%の人が保有**している。
- ・ 将来自動車運転意向は、**75歳～79歳**が最も多い。
- ・ 将来自動車の運転が困難になった後の交通手段は「**公共交通を利用する**」が**65%**で最も多い。

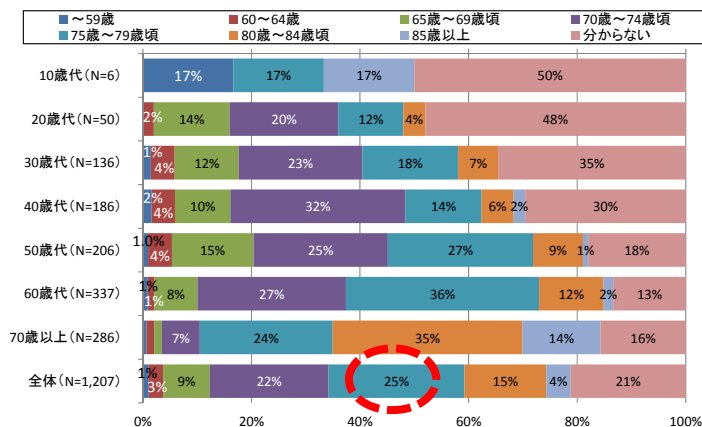
【運転免許の有無】



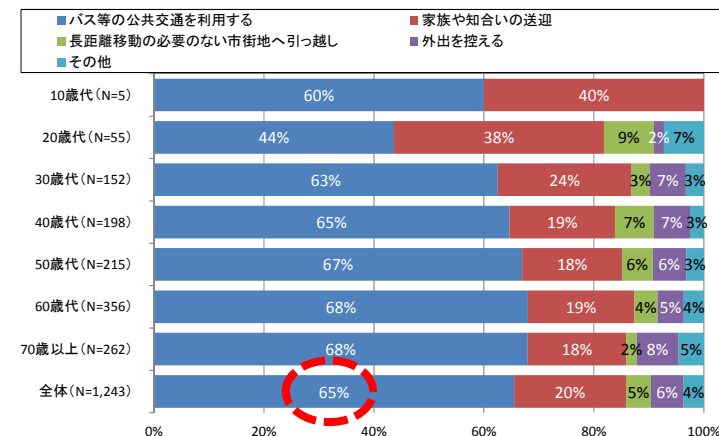
【自動車の有無】



【将来自動車利用意向年齢】



【将来運転困難時移動手段】

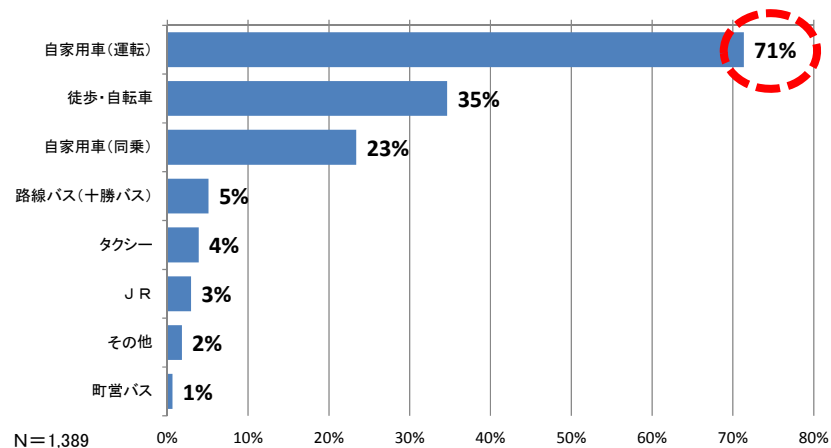


幕別町のバス交通等に関するアンケート調査

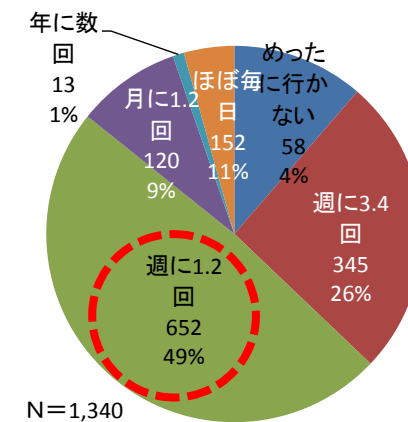
【2. 交通行動について（買物）】

- ・ 買物時に利用する交通手段は**自家用車（運転）が71%**で最も多い。
- ・ 買物の回数は**週に1,2回が49%**で最も多く、次いで、週に3,4回となっている。

【買物交通手段】



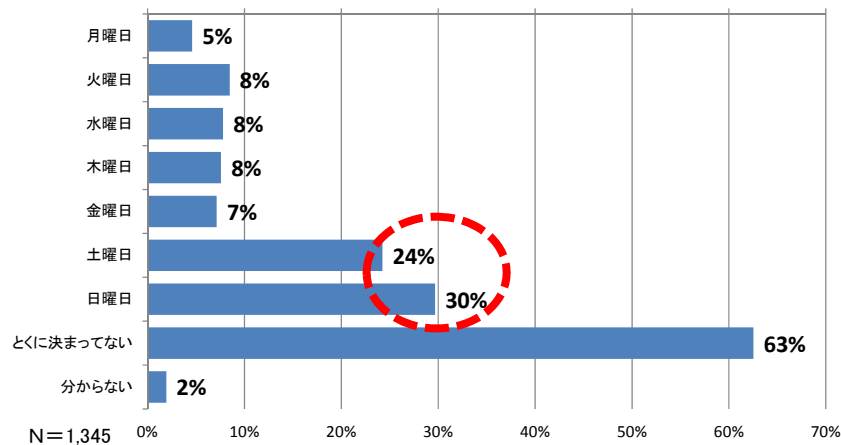
【買物回数】



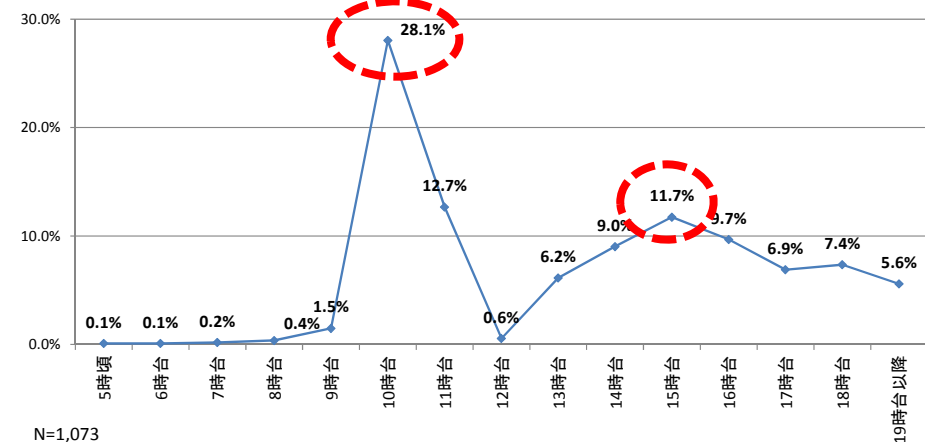
幕別町のバス交通等に関するアンケート調査

- ・買物に行く曜日は、**日曜日や土曜日**の週末に多いのが特徴である。
- ・買物に行く時間帯は、**午前では10時台**が約3割と最も多く、**午後では15時台**が多くなっている。
- ・買物の滞在時間は、**30分以上1時間未満**が最も多く、買物場所としては、幕別では**札内地区・幕別地区**、札内・その他農村部では**札内地区**、忠類では**忠類地区・帯広市**が多くなっている。

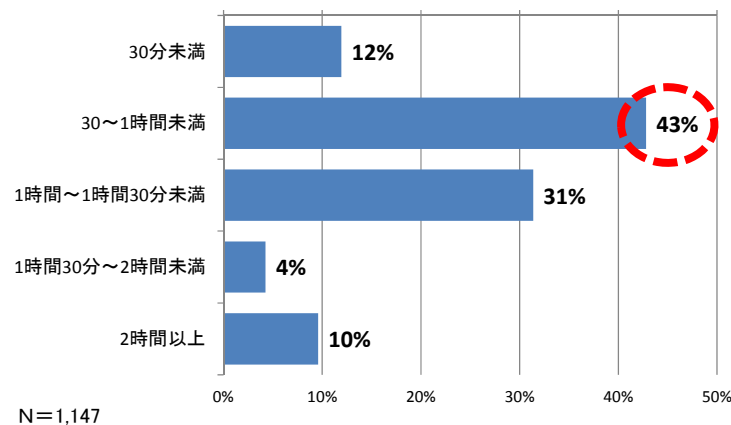
【買物曜日】



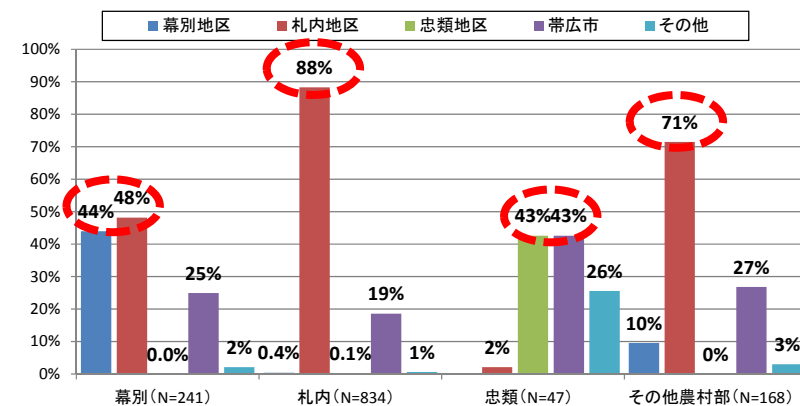
【買物時間帯】



【買物滞在時間】

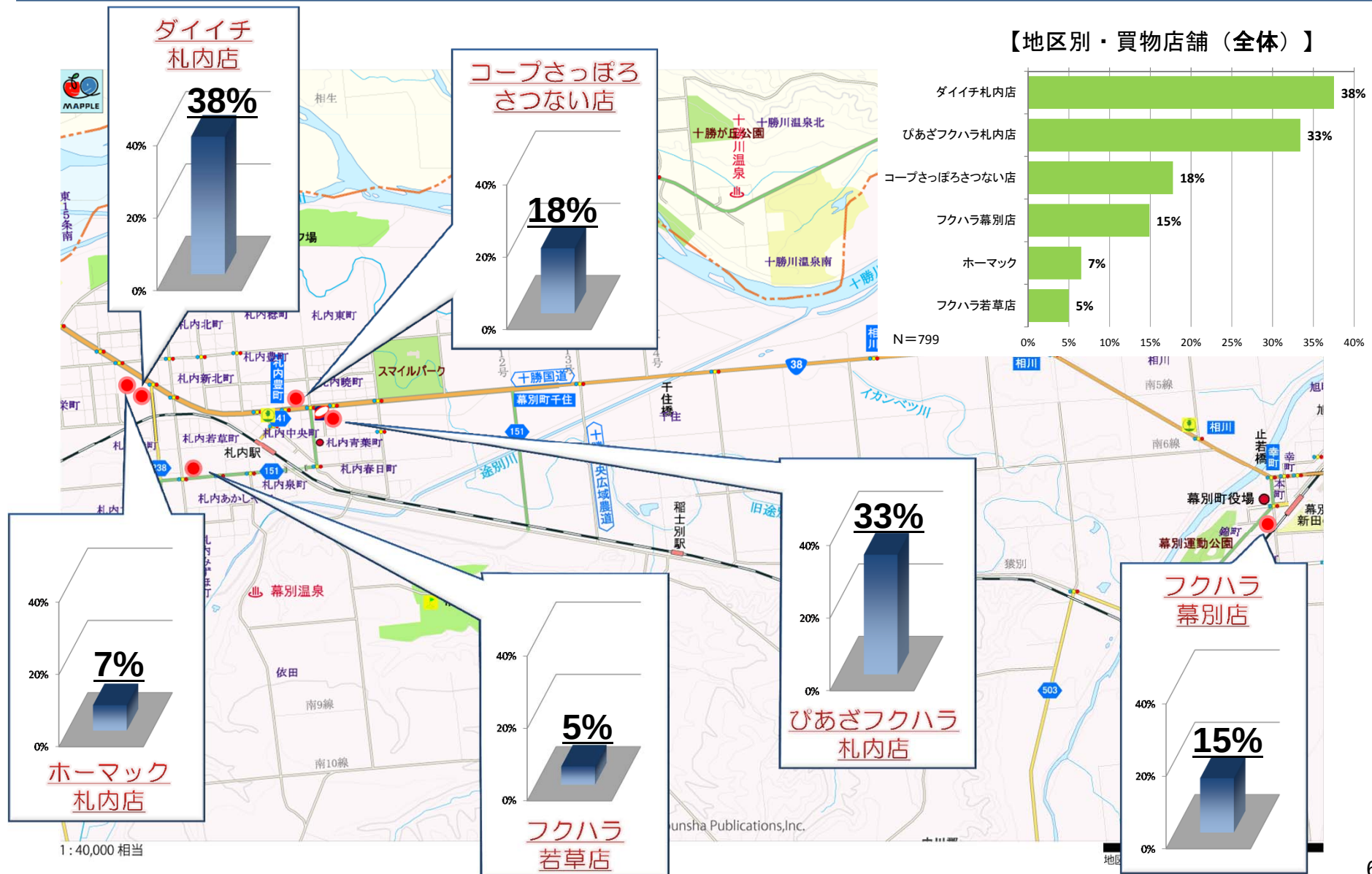


【買物場所】



幕別町のバス交通等に関するアンケート調査

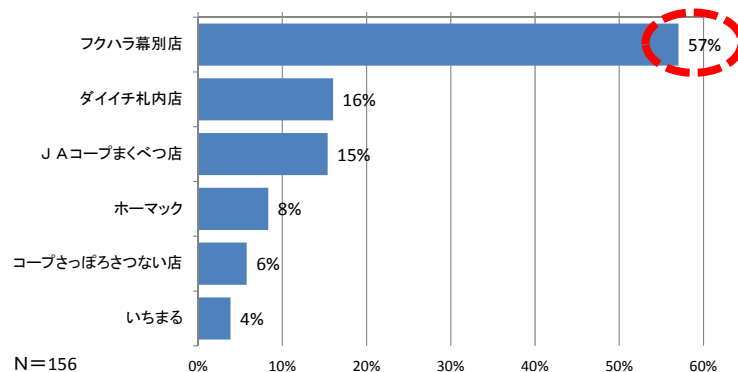
- ・ 買物に行く店舗（全体）は、**ダイイチ札内店**が最も多く、次いで、**ぴあざフクハラ札内店**、**コープさっぽろさつない店**、**フクハラ幕別店**となっている。



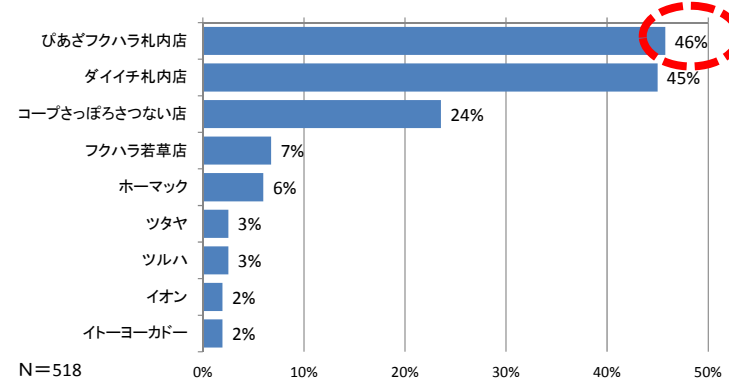
幕別町のバス交通等に関するアンケート調査

- ・ 買物に行く店舗は、幕別地区は**フクハラ幕別店**、札内地区は**びあざフクハラ札内店・ダイイチ札内店**、忠類地区は**Aコープ忠類村ルピナ**、その他農村部は**ダイイチ札内店**が最も多くなっている。

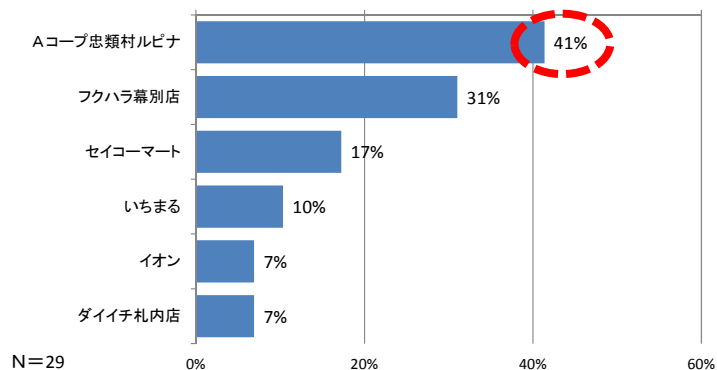
【地区別・買物店舗（幕別）】



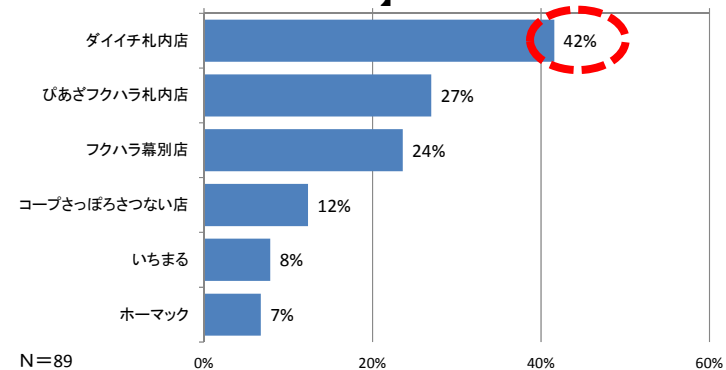
【地区別・買物店舗（札内）】



【地区別・買物店舗（忠類）】



【地区別・買物店舗（その他農村部）】

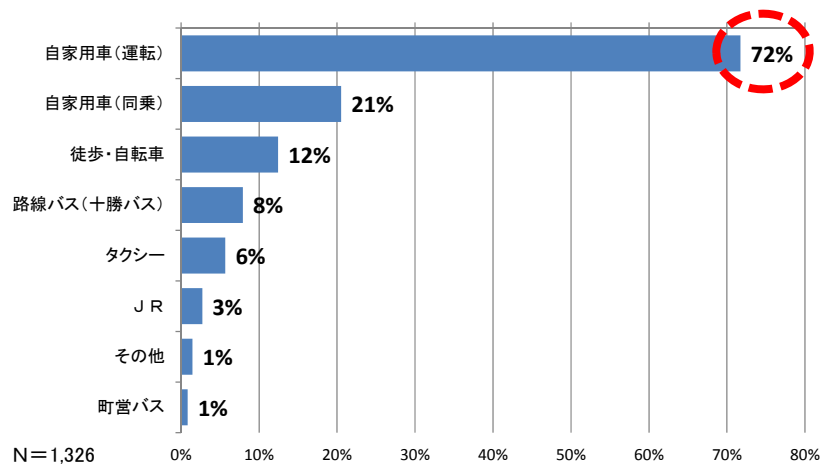


幕別町のバス交通等に関するアンケート調査

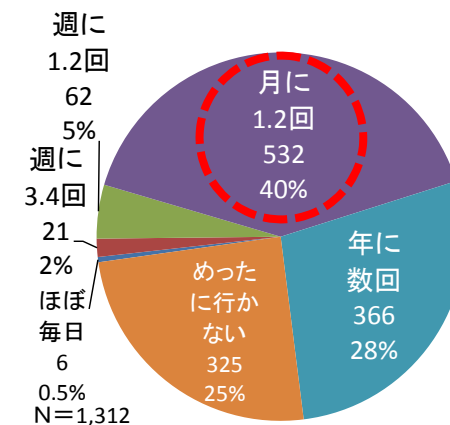
【3. 交通行動について（通院）】

- ・通院の主な交通手段は**自家用車（運転）**が**72%**で最も多い。
- ・通院回数は**月に1,2回**が**40%**で最も多い。
- ・通院する曜日に大きな差は見られず、通院時間帯は**9時頃**が**33%**で最も多い。

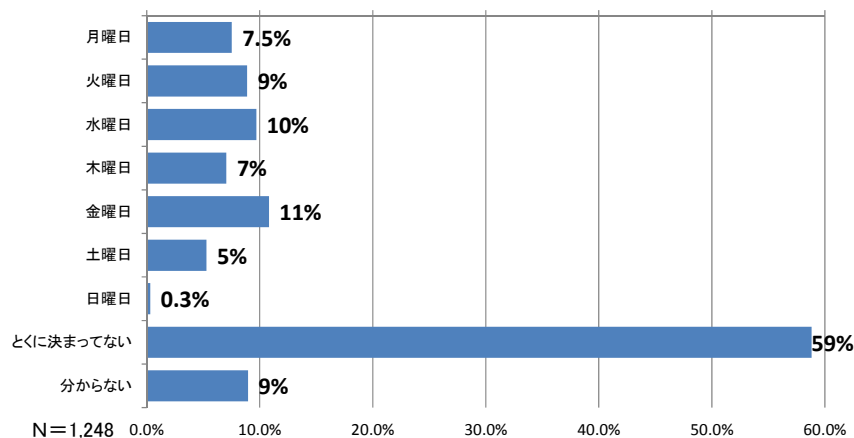
【通院手段】



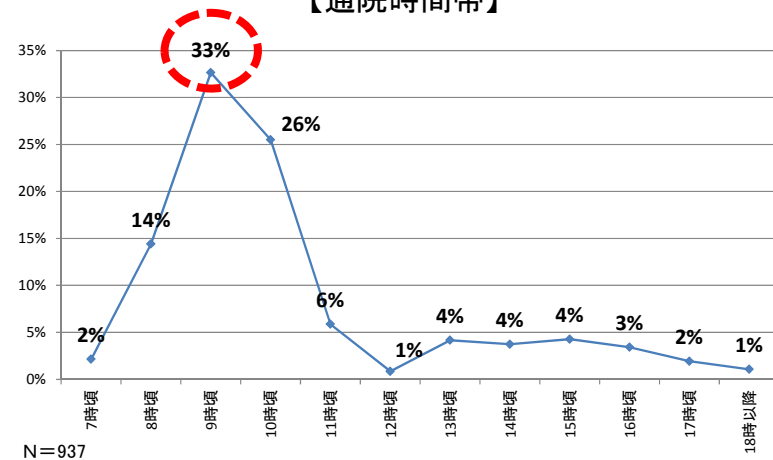
【通院回数】



【通院曜日】



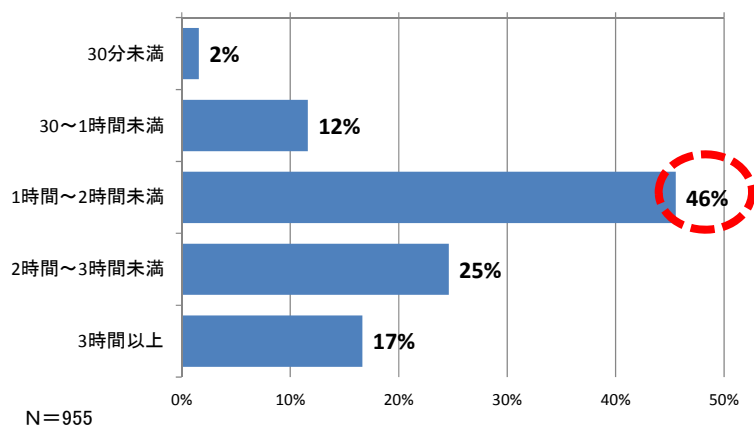
【通院時間帯】



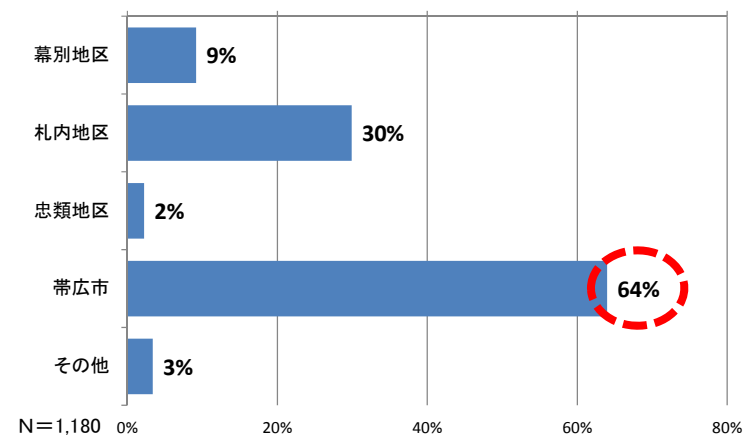
幕別町のバス交通等に関するアンケート調査

- ・通院時の滞在時間は**1時間以上2時間未満が46%**で最も多い。
- ・通院する地域は**帯広市が64%**で最も多く、通院施設は**帯広厚生病院が21%**で最も多い。

【通院滞在時間】

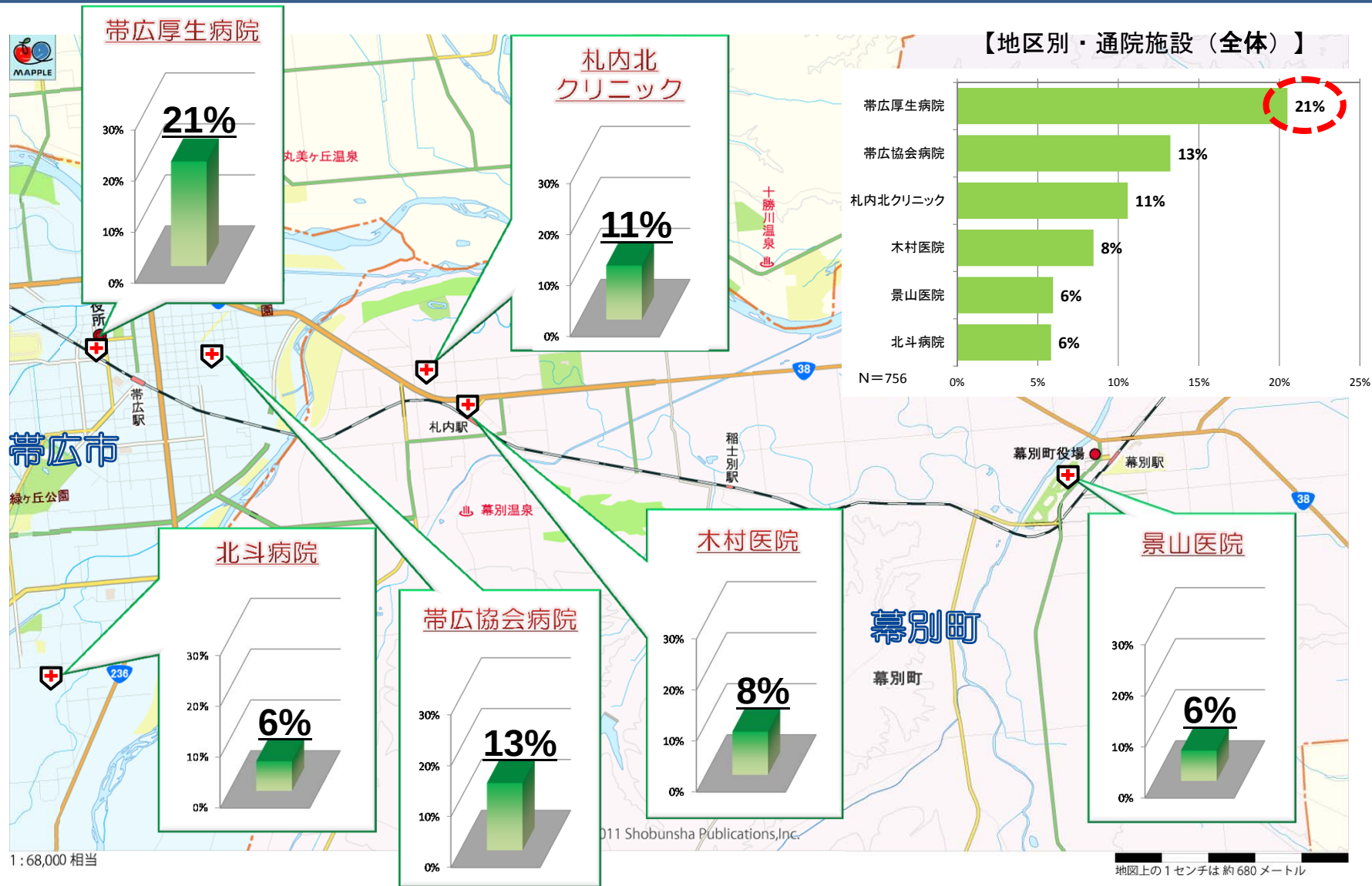


【通院場所】



幕別町のバス交通等に関するアンケート調査

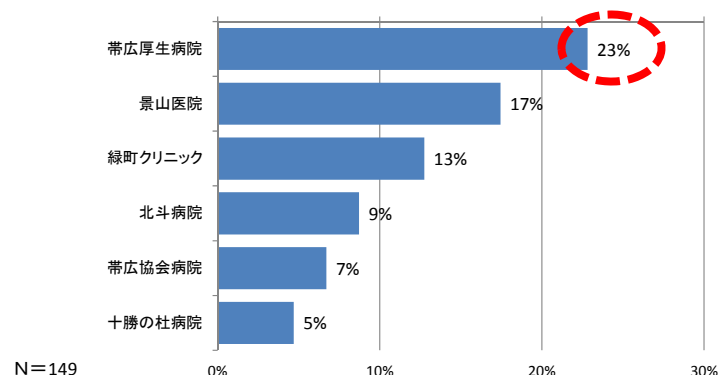
- ・通院施設（全体）については、**帯広厚生病院**が最も多く、次いで、**帯広協会病院**など、帯広市の病院が多くなっている。



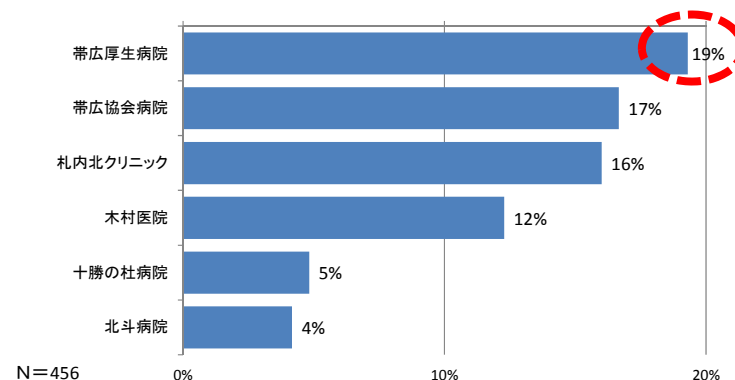
幕別町のバス交通等に関するアンケート調査

- ・ 地区別に通院する施設を見ると、幕別・札内・その他農村部においては**帯広厚生病院**が最も多く、忠類地区においては、**忠類診療所**が最も多い。

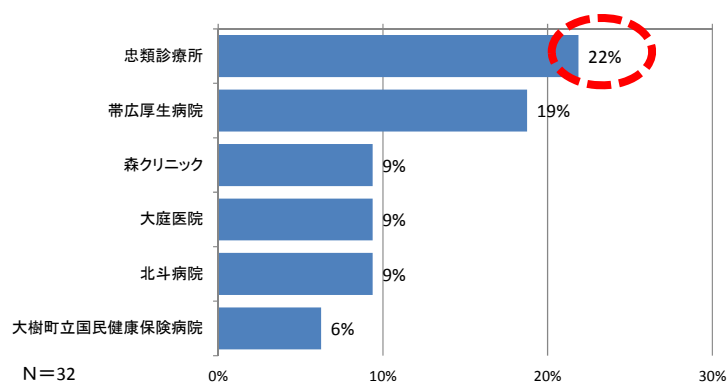
【地区別・通院施設（幕別）】



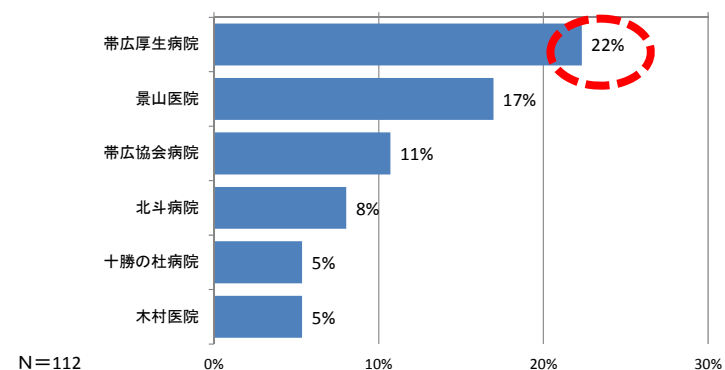
【地区別・通院施設（札内）】



【地区別・通院施設（忠類）】



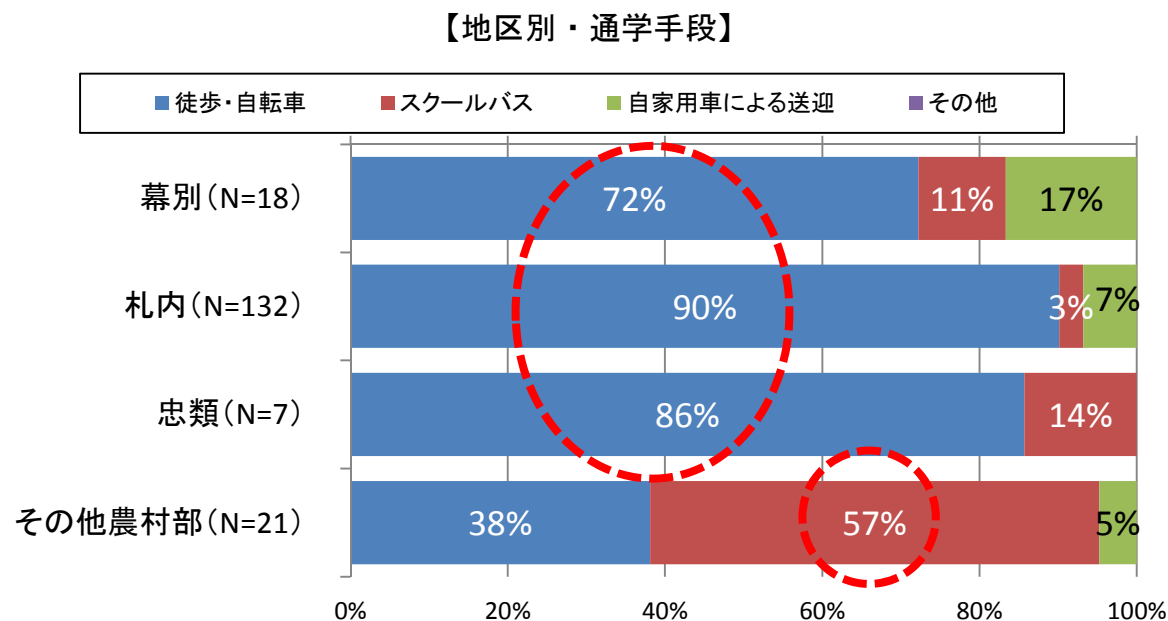
【地区別・通院施設（その他農村部）】



幕別町のバス交通等に関するアンケート調査

【4. 交通行動について（通学）】

- ・ 地区別の通学手段は、幕別・札内・忠類においては**徒歩・自転車**が最も多かったが、**その他農村部はスクールバスが57%**と最も多い。

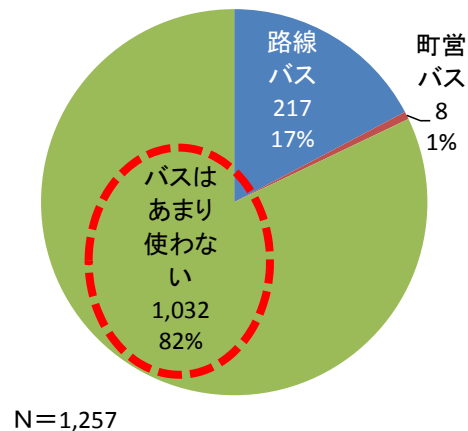


幕別町のバス交通等に関するアンケート調査

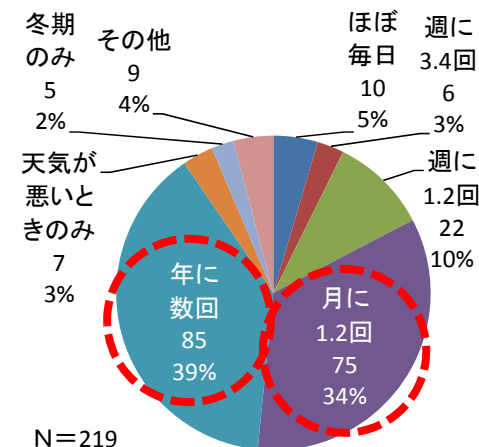
【5. バス利用状況について】

- ・ 普段のバスの利用状況は、「**バスはあまり使わない**」という方が**82%**で最も多い。
- ・ バスを利用している方の利用頻度は、**年に数回が39%**で最も多く、次いで、**月に1,2回が34%**であった。
- ・ 利用目的は**通院・治療が47%**で最も多い。

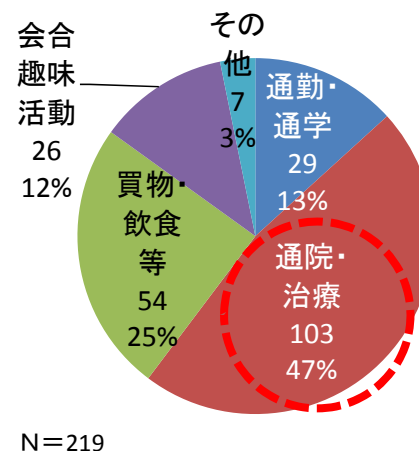
【主に使うバス】



【バス利用頻度】



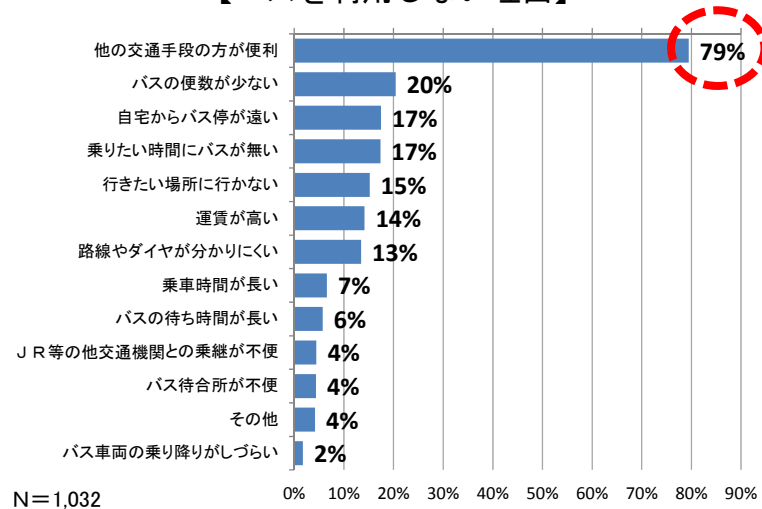
【バスの利用目的】



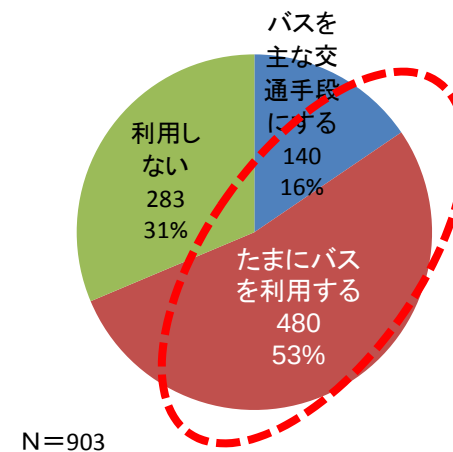
幕別町のバス交通等に関するアンケート調査

- ・バスをあまり使わない理由は、「他の交通手段の方が便利」が79%で最も多い。また、「バスの便数が少ない」、「自宅からバス停が遠い」、「乗りたい時間にバスがない」等も見られた。
- ・バスを使わない理由が解消された場合の利用意向は、約7割がバスの利用意向を示している。
- ・バスの今後の必要性は、どちらかといえば必要と思っている人を含め必要と思っている人が約7割であった。

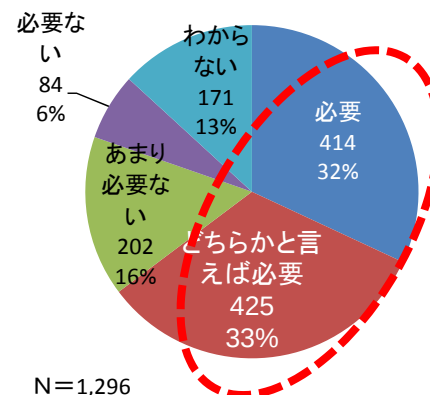
【バスを利用しない理由】



【バス利用意向】



【バスの必要性】

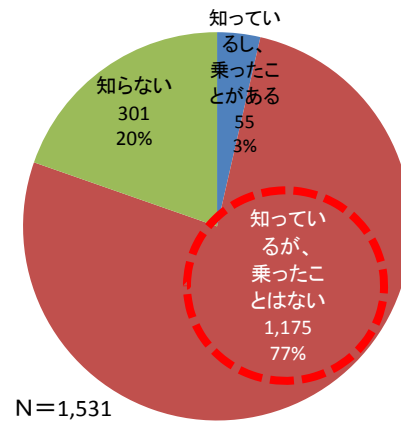


幕別町のバス交通等に関するアンケート調査

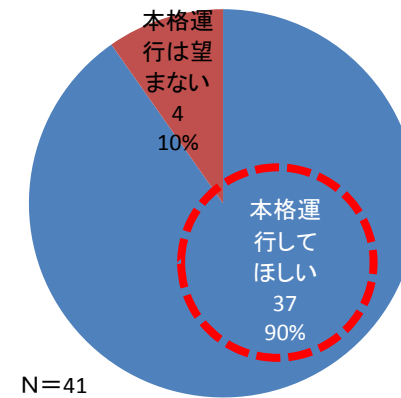
【6. コミュニティバスについて】

- ・ コミバスの認知度については、「**知っているが乗ったことはない**」という方が**77%**で最も多い。
- ・ コミバスに乗ったことがある方の本格運行希望は、**90%の方が「本格運行してほしい」**という希望があった。
- ・ コミバスが本格運行した場合に支払ってもよいと思う料金は、**100円が36%**で最も多く、次いで、200円が26%となっている。

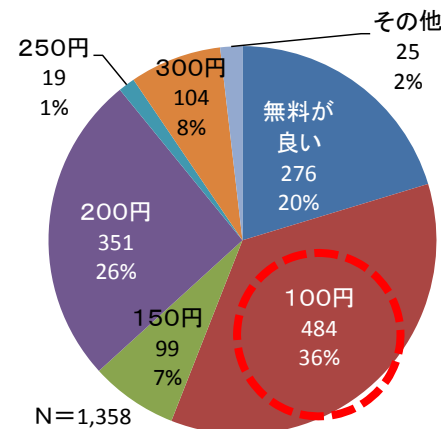
【コミバスを知っているか】



【コミバス本格運行してほしいか】



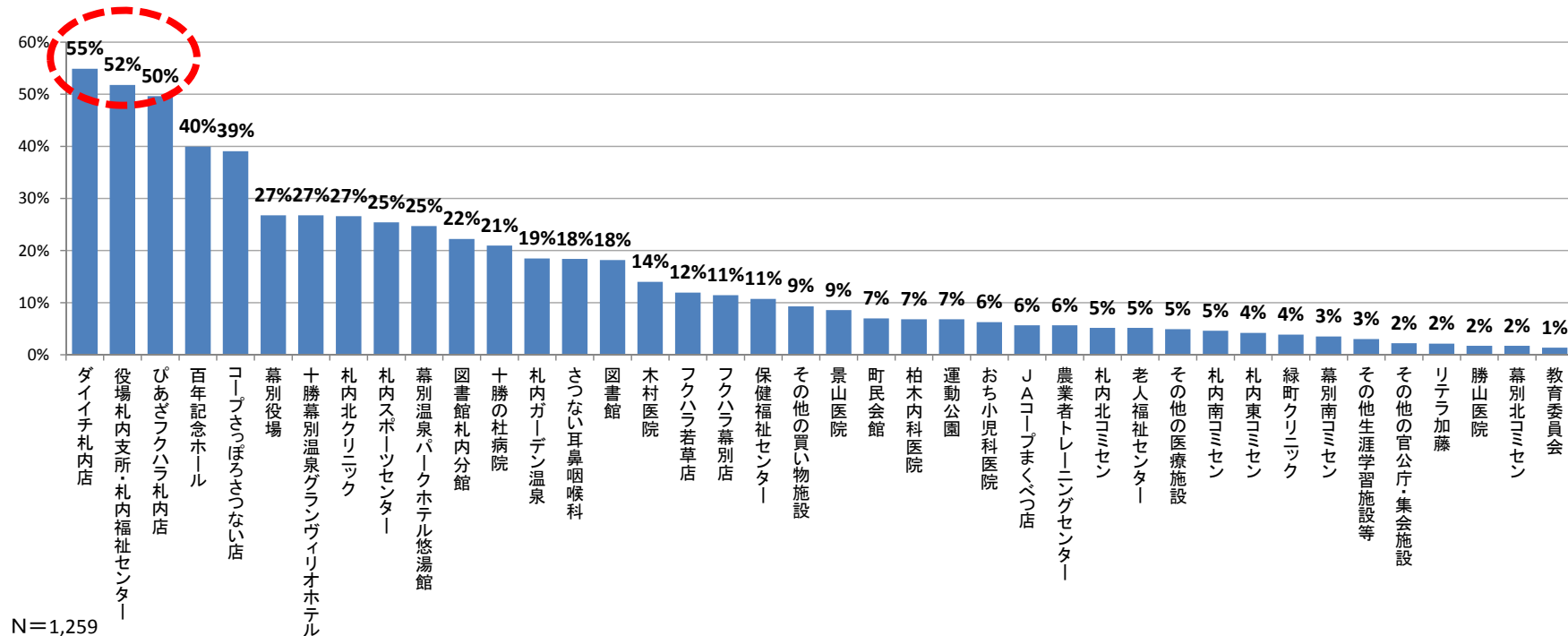
【コミバス料金】



幕別町のバス交通等に関するアンケート調査

- ・ コミバスを利用して行きたいと思う施設は、「ダイイチ札内店」「役場札内支所・札内福祉センター」「ぴあざ札内店」が50%以上と多くなっている。

【コミバスで利用したい施設】



幕別町のバス交通等に関するアンケート調査

(7) 調査まとめ

①自動車依存割合が高い

- ・全体の**79%が自動車免許を保有**しており、そのうち**95%が自動車を保有**している。また、買物や通院時の交通手段は**自家用車での移動が最も多く、自動車依存割合が高い**。また、自動車運転意向は**75～79歳頃まで**が最も多く、自動車の運転をやめた後は**バス等の公共交通を利用する意向**が高い。

②買い物は札内地区、通院は帯広市への移動が多い

- ・買物場所は、**札内地区（ダイイチ・ぴあざフクハラ）**が多くなっており、通院場所は**帯広市（帯広厚生病院）**が多い。

③厳しいバスの利用状況

- ・普段よく利用するバスについて、**バスを利用する人は全体の18%しか**いなく、その頻度も**月に1,2回～年に数回**となっており、バスがあまり利用されていない状況となっている。
- ・バスを利用しない理由としては、「**他の交通手段の方が便利**」という意見が最も多く、その他、「**バスの便数が少ない**」、「**自宅からバス停が遠い**」、「**乗りたい時間にバスがない**」等も見られた。
- ・バスを利用しない理由が解消された場合、**約7割がバスの利用意向**を示していた。

④バスの必要性

- ・バス利用が少ない状況であるが、今後のバスの必要性については、**約7割が必要**という回答であった。

⑤コミュニティバスの認知度は高いが利用は少ない

- ・コミバスは**認知度は80%**であったが、**利用したことがあるのは3%**であった。また、コミバスを利用した方の本格運行希望は**90%が本格運行してほしい**という希望があった。
- ・コミバス本格運行時に支払ってもよいと思う料金は、**100円が最も多く、無料よりも多かった**。

幕別町のバス交通等に関するアンケート調査

(8) バス運行の改善に向けた検討課題の整理

①幕別本町⇄札内、幕別町⇄帯広を意識した乗り継ぎ利便性向上、及びフィーダー交通の利便性向上

- ・買い物は札内地区、通院は帯広市が多くなっているため、**JR・幹線バスとの乗り継ぎを意識し**、幕別本町⇄札内間・幕別町⇄帯広市間の利便性向上に向けた、**乗り継ぎ情報の提供等（交通結節点への案内情報板の設置等）**を行い、**フィーダー交通の利便性向上**を図ることが重要である。

②生活行動実態（買物・通院）に合わせたコミュニティバス運行計画の見直し

- ・住民の生活行動実態を考慮し、**交通実態（需要）**に合わせた**効果的な運行計画を立案**することが重要である。

③バスの利用促進による利用者の下げ止まり

- ・バスの利用状況は厳しくなっていることから、利用者の下げ止まりに向けて、**分かりやすいバスマップや時刻表の作成、モビリティ・マネジメントの実施等によるバスの利用促進**を図ることが重要である。